

## 第8章 看護局業務実績

### 1 看護局の活動概要

看護局は、専門病院の医療チームの一員として個々の看護職員が必要とされる知識・技術を高め、患者さん及び家族の尊厳と権利を尊重し、信頼していただける看護を提供する事を方針として、平成24年度の看護局目標を次のように設定し活動しました。

#### 看護局目標

- 1) 安全・安心な看護の向上を目指します
- 2) 主体的に行動する看護師を育成します
- 3) 急性期看護の充実を図ります
- 4) 看護の質向上のため、職場環境を整え看護師確保・定着を推進します

#### 1) 安全・安心な看護の向上を目指します

各看護単位におけるKYT事例検討については、看護安全会議担当者や看護科長が主体的に会を進めヒヤリ・ハットや医療事故発生時にタイムリーなKYTカンファレンスの実施を進めました。薬剤管理についても、看護師管理薬のセット方法を手順化しセット間違いが減少しました。さらに、作業中断カードの導入にも取り組みました。院内感染については、手洗いや防護対策を講じましたが、更に確実な行動化を目指し取り組んでいきます。

また、NANDA（電子カルテ）の導入を見据えた取り組みとし、データベース（問診票）の見直しや、クリニカルパスの作成・修正を行いました。

#### 2) 主体的に行動する看護師を育成します

受け持ち看護師またはグループで、在宅支援や安全対策、患者参画型看護計画についても取り組みを継続しました。今後は更に、個別性のある看護計画に必要な意図的な情報収集や多面的な情報の統合によるアセスメント能力向上に努めました。

また、看護科長・看護科長代理・現任教育担当者での「共育研修」を実施し、教育支援者の育成に取り組むとともに、eラーニングを導入し、スタッフがいつでも学習できる環境を整えました。

#### 3) 急性期看護の充実を図ります

集中治療室の6床化に向け、病棟編成の計画・準備を進め、6月に事故なく移動ができました。集中治療室の6床化に伴う関連病棟の重症化に対応するため回復室の運用、看護師教育、関連部署との連携・調整を行い円滑な運営につながりました。

また、循環器病棟では、循環器ラダーを作成しキャリア形成に活用するとともに、習

得度レベルの均等化を考慮した業務割振りや人員配置等が可能となりました。さらに、再編により、11月より看護必要度加算1を取得することができました。

4) 看護の質向上のため、職場環境を整え看護師確保・定着を推進します

多様な勤務形態の検討として看護単位での工夫や取り組みの推進をねらいとし「健康で働き続けられる交代勤務を考える会」を2回開催しました。

基本的な労働関連法規や看護協会からの夜勤・交代制勤務に関するガイドラインの学習会を開催しました。新人看護師の日勤深夜入りをできる限りしないシフト作成や、計画的な年休取得を進め、昨年度より年休取得日数が高くなりました。

また、看護師間の支援体制を整え患者の安全と看護師のやりがいを支えるためにパートナーシップ看護システムの学習会を行い、集中治療室が取り組みをはじめました。さらに、看護科長が病床運用管理（入退院コントロール）を中心的に実施し、効率よく適正に病床を管理したことや、摂食機能療法や退院時リハビリテーションの加算取得に多職種と共に取り組むなど病院経営にも貢献しました。

## 2 看護職員派遣等実績

派遣場所	内 容	日 程	所 属	氏 名
県立保健福祉大学 実践教育センター	管理者養成課程 管理Ⅰ ヒューマンサービス論 グループマネジメント アドバイザー	16時間	看護局	大森 喜美江
	がん患者養成課程 がん性疼痛の病態生理 演習	8時間	外 来	山口 かおり
県立病院機構看護 職員研修	専門コースⅠ アドバイザー	16時間	看護局長	伊藤 清子
			医療安全推進室	齊木 由紀子
	専門コースⅡ アドバイザー	16時間	3階南病棟	砂田麻奈美
	管理コースⅠ アドバイザー	16時間	看護局	大森 喜美江
	管理コースⅡ アドバイザー	24時間	2階南病棟	長岡 美穂
県立平塚看護専門 学校	成人看護学Ⅴ 講師	6時間	集中治療室	石山 都
	成人看護学Ⅵ 講師	8時間	集中治療室	小林 恵子
よこはま看護専門 学校	基礎看護学Ⅴ 技術演習講師 フィジカルアセスメント	3時間	2階南病棟 3階南病棟	山田 智也 青木 祐子
	老年看護学Ⅱ 日常生活技援助の技術演習	6時間	1階南病棟 3階南病棟	太田 曜子 中村 隆則
	統合分野 医療安全	6時間	2階西病棟 3階南病棟	山田 珠美 野口 真実
	卒業前シンポジウム	2時間	3階南病棟	沼井 瞳
神奈川県看護協会	頑張れ新人ナース	1時間	集中治療室	清水 優花
	看護技術基礎演習 「呼吸管理の基礎」 講師	5時間	2階西病棟	加藤 幸子
			3階南病棟	生野 明美
			集中治療室	遠藤 雅教
	緩和ケア認定看護師教育課程 症状緩和と援助技術	10時間	外 来	松尾 里香
緩和ケア認定看護師教育課程 総合演習（リンパドレナージ）	7時間	外 来 1階南病棟	松尾 里香 山口 裕子	
茅ヶ崎保健福祉事 務所	呼吸理学療法研修	6時間	2階西病棟	大島 由美
			3階南病棟	生野 明美
			集中治療室	遠藤 雅教
公益社団法人 神 奈川福祉サービス 振興会	喀痰吸引等研修に係わる基本研修	3時間	集中治療室	小林 恵子
全国看護セミナー	あすから現場で使えるベッドサ イドの リンパ浮腫ケア	32時間	外 来	松尾 里香
慶應義塾大学 大学院健康マネジ メント研究科	看護管理論	1.5時間	看護局	伊藤 清子
かながわ看護をよ くする会	リンパ浮腫に有効な看護ケアー を行うために	3時間	外 来	松尾 里香

### 3 看護学生実習受け入れ

実習校	実日数(日)	実人数(人)	延べ人数(人)
県立よこはま看護専門学校	153	167	1,655
県立衛生看護専門学校	8	8	32
県立保健福祉大学	16	12	96

### 4 認定看護師教育課程実習受け入れ

学校名	課程名	実習期間	人数
北里大学 看護キャリア開発・研究センター	慢性心不全看護	平成24年度1月14日～ 2月18日	2人

### 5 看護相談実績

患者さんやそのご家族の方が安心して療養生活を過ごせるように、より良い看護の提供を目指し、入院および通院している患者・家族を対象として、肺がん患者にまつわる疑問や心配事についての看護相談業務をH22年10月より開始しました。

平成24年度はがん性疼痛看護認定看護師3名、緩和ケア認定看護師1名が担当し平日の午前中に対応しています。

#### (1) 件数(単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
全体	27	28	25	20	25	19	20	15	13	21	8	8	229	19.1
来室	5	5	8	6	4	5	2	5	1	7	2	0	50	4.17
外来	22	23	17	14	21	14	18	10	12	14	6	8	179	14.9

#### (2) 相談者内訳(単位:件)

性別	男		女		(家族)				
	129	100	60						
年代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	不明
	0	3	31	35	64	69	13	0	14
治療	化学療法		放射線		手術		対症療法		その他
	115		10		9		85		10

#### (3) 主な相談内容延件数(単位:件重複回答)

〈本人〉		〈家族〉	
内容	合計	内容	合計
治療に関すること	27	治療に関すること	12
がん性疼痛緩和	80	病状告知に関すること	0
その他の症状緩和	53	介護に関すること	37
生活調整について	8	療養の場の選択	4
療養の場の選択	2	病状進行・予後など不安	10
病状進行・予後など不安	54	グリーフケア	4
合計	224	合計	67